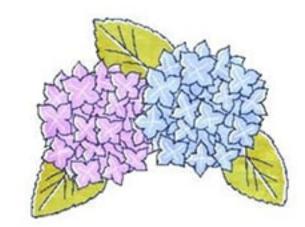
第22号 令和6年 5月15日発行

滋賀コミュニティセンター発行



四季のたより



滋賀学区まちづくり協議会 HP https://www.shiga-machikyou.jp

滋賀学区 世帯数 8,261 世帯 人口 合計 17,247 人 男 8,179 人

女 9,068 人



第59回琵琶湖市民清掃のお知らせ

~自分たちの町を、自分たちの手できれいに~

実施日 令和6年6月23日(日)(予備日6月30日(日))



注意

実施または中止のお知らせについては午前6時00分からびわ湖放送のテレビ放送画面上に字幕で実施の有無をお知らせするとともに実践本部のホームページにおいてもお知らせします。(https://simin-seisou.localinfo.jp/

- ☆ごみ出しは午前 11 時までに完了してください。ごみ集積所において、ごみ収集の立合い や収集状況の確認は不要です。
- ☆袋に入りきらない枝類については長さ 70 cm、太さ 5 cm未満のみ可燃ごみとして当日収集します。広がった枝などを払い落し、ビニール紐や荒縄等で結束してください。
- ☆タイヤ・バッテリー、家電などの不法投棄物を発見された際にはその場から動かさず、各 自治会役員までお知らせください。

いきいき百歳体操 をしてみませんか

お一人で、お友達と、ご夫婦で、お気軽にお越しください。 お待ちしています。

開催日 毎月第2・4水曜日

10:00~11:00

*6月開催日12日·26日

*7月開催日10日·24日

開催場所 滋賀コミュニティセンター

3階大会議室

*運動ができる服装でお越しください。

問合せは 滋賀コミュニティーセンター まで



まちづくり協議会 公式 LINE アカウント





滋賀分団→ アカウントへ→ Go!!!→



滋賀コミュニティセンター

Tel·Fax 077-526-8585 州水 shiga-machikyou@zd.ztv.ne.jp

滋賀コミュニティセンター

Tel·Fax 077-526-8585 *#71 shiga-machikyou@zd.ztv.ne.jp

滋賀学区 健康推進員 さんを 募集しています!

現在7名の推進員が和やかな雰囲気で地域の活動に取り組んでいます。 健康について考え、一緒に活動しませんか?

☆健康推進員とは?

地域で組織的に健康づくりを推進する"**ヘルスボランティア**"です。

「私たちの健康は私たちの手で」というスローガンのもと栄養・運動・休養・健診 生きがいの5つを基本に活動しています。

大津市が開催する「健康推進員養成講座」を受講後、健康推進員になっていただきます。年間8回ほどの講習で、受講料は無料です。

☆令和6年度健康推進員養成講座について

受講期間:令和6年7月4日(木)~令和6年12月20日(金)の期間中8日間

場 所:明日都浜大津、大津公民館 定員 20 名程度(受講料無料)

※受講については、大津市保健所健康推進課まで電話でお問合せください

**** 077-528-2748

詳しくは、5月1日号、広報大津をご覧ください

滋賀学区健康推進協議会

滋賀村プロジェクト 一口メモシリーズ「滋賀村の魅力をねほりはほり」第8回

≪いこいの村びわ湖と国立ユースホステルをもう一度≫

いつの間にか、皇子が丘公園の桜もその後のハナミズキも咲き終え、新緑の季節になりました。

さて一口メモの再開です。滋賀市民センターから滋賀村マップの順番を目指すと長蓮寺や皇子山古墳に向かう前に、宿題のホテルいこいの村びわ湖(1980~2003?)とその南側に国立大津ユースホステルセンター(1960~2000)があった話です。前回のいこいの村びわ湖の話ですが「あんなに景色の良いところで、ホテルとしてよう流行っていたのに何でなくなったん?」そして、いつの間にかユースホステルも先に無くなっていたのだと知りました。

≪滋賀勤労者野外活動施設「いこいの村びわ湖」≫

この施設は、雇用保険事業の一つで、雇用促進事業団が主体となり設置されたようです。戦後経済は昭和30年代の岩戸景気、神武景気を皮切りに高度経済成長を成し遂げた時代でした。昭和40年代、景気は上昇期に入り「いざなぎ景気」を謳歌します。高度成長期の中、雇用促進事業団は昭和36年に設立されました。滋賀県の雇用促進事業として大津市山上町に昭和55年「いこいの村びわ湖」の運営が開始されます。その後、国の雇用能力開発事業が見直され平成13年「特殊法人整理合理化計画」が決定され、「勤労福祉施設は出来るだけ早期に譲渡又は廃止するという計画」により、平成16年6月30日運営は停止されました。運営事業者の公募も不調で、また大津市との協議でアスベスト問題や経費のリスクなどから取り壊しになったようです。

「知らんかったぁ〜」が感想ですが、当時のままの琵琶湖への眺望があれば、景勝の観光都市大津として誇れる場所になっていたと思わずにはいられません。国立ユースホステルセンターについては、次号までお待ちください。

Bunkyou #50-

5月展示 楽らく保育園 園児作品展示

6月展示 田中博文写真展